

米軍基地環境カルテ

宮古島航空通信施設（施設番号：FAC6287）

平成 29 年 3 月

沖 縄 県

目 次

84. 宮古島航空通信施設（施設番号：FAC6287）	84-1
84.1 基本情報	84-1
84.1.1 名称	84-1
84.1.2 所在地、広さ（施設面積）	84-1
84.1.3 施設の概要等	84-1
84.1.4 施設の管理及び用途	84-1
84.1.5 施設・区域の返還時期（見込み）、返還後の利用状況	84-1
84.1.6 土地利用規制図	84-2
84.2 基地内の環境汚染の可能性に関する情報	84-2
84.2.1 基地等の土地の状況	84-2
84.2.1.1 地形分類図	84-2
84.2.1.2 表層地質図	84-2
84.2.1.3 土壌図	84-2
84.2.1.4 切盛土分布図	84-2
84.2.2 基地内の施設の使用状況	84-2
84.2.2.1 施設配置図（埋設物含む）	84-2
84.2.2.2 施設等使用履歴	84-2
84.3 基地等の環境状況	84-3
84.3.1 自然環境（植物）	84-3
84.3.1.1 現存植生図	84-3
84.3.1.2 植生自然度図	84-3
84.3.1.3 特定植物群落	84-3
84.3.1.4 重要な種、貴重な種等	84-3
84.3.2 自然環境（動物）	84-4
84.3.2.1 重要な種、貴重な種等	84-4
84.3.3 水利用状況	84-5
84.3.3.1 水利用状況	84-5
84.3.3.2 井戸・湧水の分布状況	84-5
84.3.3.3 河川及びダムの分布状況	84-6
84.3.4 地下水の状況	84-6
84.3.4.1 地下水基盤面等高線図	84-6
84.4 当該施設及び周辺における環境関連事故等	84-6
84.4.1 事故等の概要	84-6
84.4.2 事故等発生場所	84-7
84.5 環境調査を実施する場合の留意事項	84-7
84.6 その他情報	84-7

84.7 環境等に関する通常監視について	84-7
----------------------------	------

84. 宮古島航空通信施設（施設番号：FAC6287）

84.1 基本情報

84.1.1 名称

宮古島航空通信施設（施設番号：FAC6287）

84.1.2 所在地、広さ（施設面積）

<昭和 47 年 5 月 15 日>

所在地：上野村字野原、平良市字下里、字西里

広 さ：約 101,200 m²

出典：外務省ホームページ「沖縄の施設・区域（5・15 メモ等）（仮訳）」（1972 年 5 月）

(http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/usa/sfa/kyoutei/pdfs/02_03.pdf) を参照

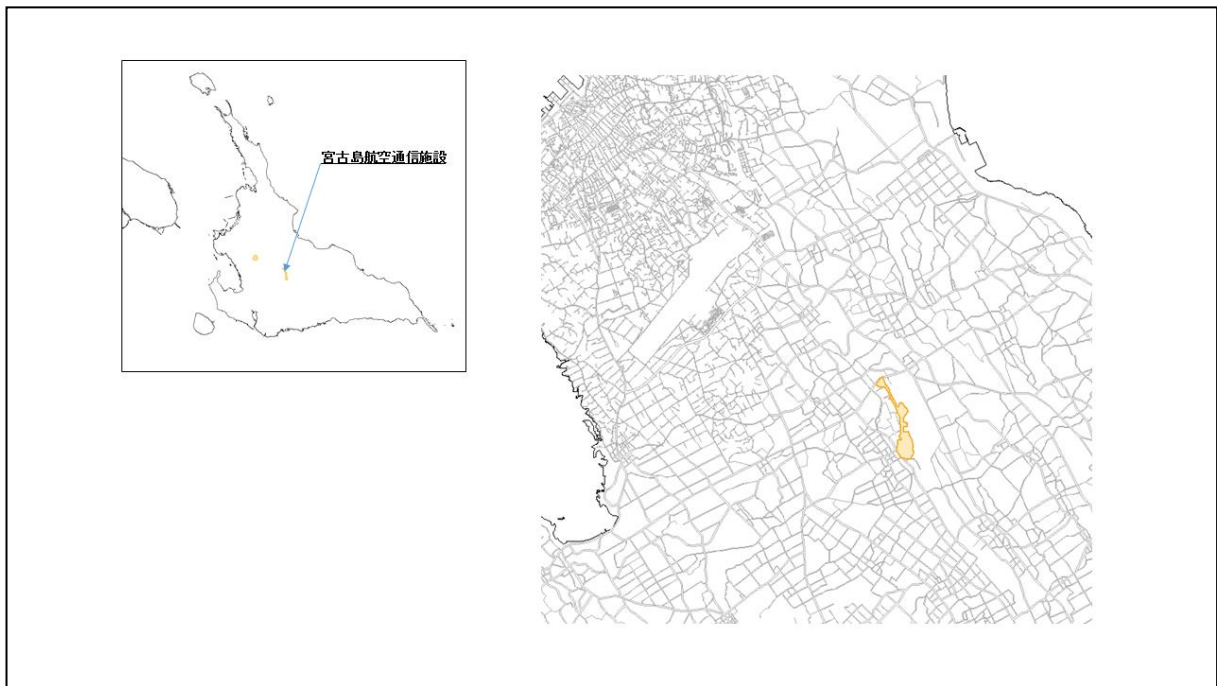


図 84-1 宮古島航空通信施設の位置図（昭和 47 年時）

84.1.3 施設の概要等

昭和 48 年 2 月 15 日、全部返還。

84.1.4 施設の管理及び用途

昭和 48 年 2 月 15 日、全部返還。

84.1.5 施設・区域の返還時期（見込み）、返還後の利用状況

返還跡地は航空自衛隊那覇基地宮古島分屯地へ引き継がれているほか、上水道施設や畜産センターなどが建設されている。

出典：「沖縄の米軍基地」（平成 25 年 3 月、沖縄県知事公室基地対策課）を参照

84.1.6 土地利用規制図

宮古島航空通信施設跡地及び周辺の土地利用規制図を図面集「土地利用規制図D」に示す。

84.2 基地内の環境汚染の可能性に関する情報

84.2.1 基地等の土地の状況

84.2.1.1 地形分類図

宮古島航空通信施設跡地及び周辺の地形分類図を図面集「地形分類図D」に示す。

84.2.1.2 表層地質図

宮古島航空通信施設跡地及び周辺の表層地質図を図面集「表層地質図D」に示す。

84.2.1.3 土壌図

宮古島航空通信施設跡地及び周辺の土壌図を図面集「土壌図D」に示す。

84.2.1.4 切盛土分布図

宮古島航空通信施設跡地の切盛土分布図は作成されていない。

84.2.2 基地内の施設の使用状況

84.2.2.1 施設配置図（埋設物含む）

宮古島航空通信施設の施設配置図は確認できなかった。

84.2.2.2 施設等使用履歴

昭和 20 年	米軍の沖縄占領の継続として接収される。
年月日不明	レーダー等の通信施設が建設され、那覇航空基地に本部を置く航空機警戒管制飛行隊の第 1 分遣隊の防空レーダー基地として使用。
昭和 46 年 6 月 30 日	約 98,000 m ² を返還。
昭和 47 年 5 月 15 日	「宮古島航空通信施設」として提供開始（使用主目的：航空警戒管制サイト）。
昭和 47 年 11 月 24 日	約 500 m ² を返還。
昭和 48 年 2 月 15 日	全部返還。

出典：「沖縄の米軍基地関係資料」（昭和 47 年 11 月、沖縄県総務部）、
「返還軍用地の施設別概要」（昭和 53 年 3 月、沖縄県企画調整部）、
「沖縄の米軍基地」（平成 25 年 3 月、沖縄県知事公室基地対策課）を参照

<主要建物及び工作物>

建 物：レーダー等の通信施設

工作物：－

出典：「返還軍用地の施設別概要」（昭和 53 年 3 月、沖縄県企画調整部）を参照

84.3 基地等の環境状況

84.3.1 自然環境（植物）

84.3.1.1 現存植生図

宮古島航空通信施設跡地及び周辺の現存植生図を図面集「現存植生図D」に示す。

84.3.1.2 植生自然度図

宮古島航空通信施設跡地及び周辺の植生自然度図を図面集「植生自然度図D」に示す。

84.3.1.3 特定植物群落

宮古島航空通信施設跡地及び周辺の特定植物群落を表 84-1 に示す。宮古島航空通信施設跡地及び周辺の特定植物群落として「野原岳東斜面の植生」がある。

表 84-1 宮古島航空通信施設跡地及び周辺の特定植物群落

No.	名称	選定基準	相観区分	備考
1	野原岳東斜面の植生	D, H	亜熱帯常緑広葉高木林	

◆ 特定植物群落の選定基準は以下のとおり。

A：原生林もしくはそれに近い自然林

B：国内若干地域に分布するが、極めて稀な植物群落または個体群

C：比較的普通にみられるものであっても、南限、北限、隔離分布等分布限界になる山地にみられる植物群落または個体群

D：砂丘、断崖地、塩沼地、湖沼、河川、湿地、高山、石灰岩地等の特殊な立地に特有な植物群落または個体群で、その群落の特徴が典型的なもの

E：郷土景観を代表する植物群落で、特にその群落の特徴が典型的なもの

F：過去において人工的に植栽されたことが明らかな森林であっても長期にわたって伐採等の手が入っていないもの

G：乱獲その他人為の影響によって、当該都道府県内で極端に少なくなるおそれのある植物群落または個体群

H：その他学術上重要な植物群落または個体群

出典：「自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査報告書」（平成 12 年 3 月、環境庁自然保護局生物多様性センター）を参照

84.3.1.4 重要な種、貴重な種等

宮古島航空通信施設跡地及び周辺の重要な種、貴重な種等（植物）を表 84-2 に示す。宮古島航空通信施設跡地及び周辺の宮古島市指定天然記念物として「大嶽公園の植物群落」、「イラブナスビ」、「ミヤコジマソウ」、「ミヤコジマハナワラビ」がある。

表 84-2 宮古島航空通信施設跡地及び周辺の重要な種、貴重な種等（植物）

No.	名称	所在地	区分
1	大嶽公園の植物群落	上野字野原	宮古島市指定天然記念物
2	イラブナスビ	伊良部島・下地島 他地域を定めず指定	宮古島市指定天然記念物
3	ミヤコジマソウ	地域を定めず指定	宮古島市指定天然記念物
4	ミヤコジマハナワラビ	地域を定めず指定	宮古島市指定天然記念物

出典：「～平成 27 年度版～文化財課要覧」（2015、沖縄県教育庁文化財課）を参照

84.3.2 自然環境（動物）

84.3.2.1 重要な種、貴重な種等

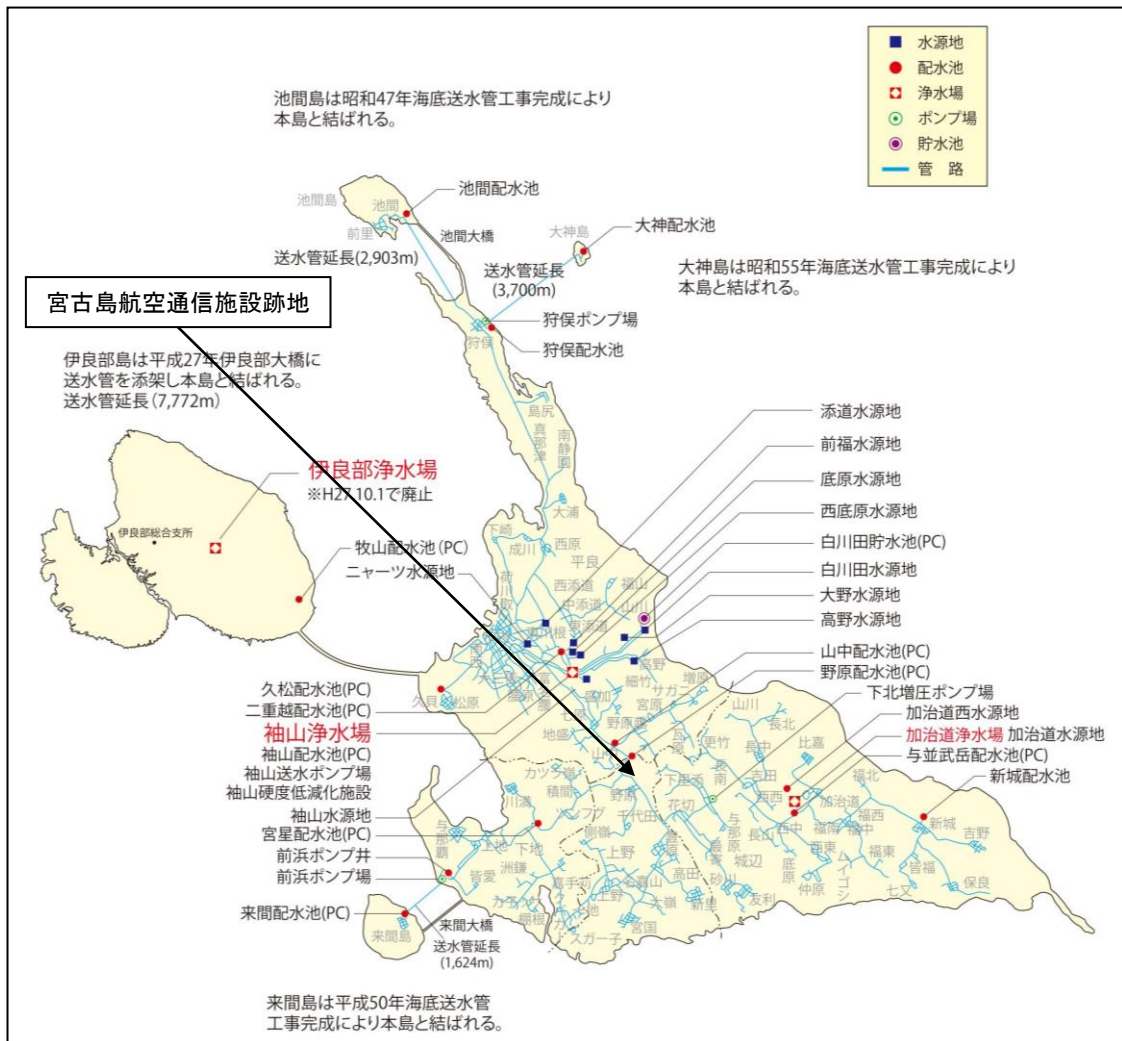
宮古島航空通信施設跡地のある宮古島市で生息が確認された又は生息が可能或いは推定される、重要な種、貴重な種等（動物）は 72 種類いる。

出典：「自然環境の保全に関する指針〔宮古・久米島編〕」（平成 11 年 3 月、沖縄県文化環境部自然保護課）を参照

84.3.3 水利用状況

84.3.3.1 水利用状況

宮古島市上下水道部による、宮古島及び周辺の水利用状況を図 84-2 に示す。



出典：「水道事業統計年報（平成 27 年度版）」（平成 29 年 2 月、宮古島市上下水道部）より引用

図 84-2 宮古島及び周辺の水利用状況

84.3.3.2 井戸・湧水の分布状況

宮古島航空通信施設跡地の井戸・湧水分布状況は作成されていない。

84.3.3.3 河川及びダムの分布状況

宮古島航空通信施設跡地及び周辺の河川、ダム分布状況及びその概要を図 84-3 に示す。宮古島航空通信施設跡地及び周辺に、二級河川、準用河川、国・県管理ダムはない。



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。（承認番号 平成 29 情複、第 301 号）」
 出典：「国土地理院地図（平成29年 3 月）」、「国土数値情報のデータ（河川情報）」、
 「沖縄の米軍基地関係資料（地位協定に基づく提供施設）」（昭和47年11月、沖縄県総務部）、
 「返還軍用地の施設別概要」（昭和53年 3 月、沖縄県企画調整部）を参照

図 84-3 宮古島航空通信施設跡地及び周辺の河川、ダム分布状況

84.3.4 地下水の状況

84.3.4.1 地下水基盤面等高線図

宮古島航空通信施設跡地及び周辺の地下水基盤面等高線図は作成されていない。

84.4 当該施設及び周辺における環境関連事故等

84.4.1 事故等の概要

宮古島航空通信施設及び周辺における米軍の活動に起因する環境関連事故等の情報は、「沖縄の米軍基地」（沖縄県）、「環境白書」（沖縄県）では確認できなかった。

出典：「沖縄の米軍基地」（平成 15 年 3 月、沖縄県基地対策室）、
 「沖縄の米軍基地」（平成 20 年 3 月、沖縄県知事公室基地対策課）、
 「沖縄の米軍基地」（平成 25 年 3 月、沖縄県知事公室基地対策課）、
 「環境白書【平成 24 年度報告】」（2014、沖縄県環境部環境政策課）、
 「環境白書【平成 25 年度報告】」（2015、沖縄県環境部環境政策課）、
 「環境白書【平成 26 年度報告】」（2016、沖縄県環境部環境政策課）を参照

84.4.2 事故等発生場所

宮古島航空通信施設及び周辺における米軍の活動に起因する環境関連事故等発生場所の情報は確認できなかった。

84.5 環境調査を実施する場合の留意事項

特になし。

84.6 その他情報

特になし。

84.7 環境等に関する通常監視について

宮古島航空通信施設及び周辺において、沖縄県による環境等に関する通常監視は行われていなかった。

出典：「昭和 51 年度版 環境白書」（1977、沖縄県）、
「昭和 53～平成 16 年版 環境白書（昭和 52～平成 15 年度年次報告）」（1978～2005、沖縄県）、
「環境白書【平成 16～26 年度報告】」（2006～2016、沖縄県）を参照

